

# 一般衛生管理プログラムの実践 1

一般衛生管理プログラムの基本的な目的やスタッフの役割と責任を理解し、現場実務に役立て衛生管理レベルの向上を実現する。

# 一般衛生管理プログラムの実践 1

## ◆構内と機器

・施設・設備や機械類を清潔にする。

①天井・壁・床を清潔にする。(全部屋、保管庫)

②機械類を清潔にする。

(シンク、作業台、真空機、台車、コンベア、  
棚、カゴ類、エアコン、換気扇など)

最低限は、見た目にキレイであること

# 一般衛生管理プログラムの実践 2

## ◆洗淨・消毒プログラム

- ・食品に直接触れる全てのものを清潔にする。

- ①作業者の手指。(裸製品を触る人)

- ②機械・器具類。

(解凍・洗淨機、タンク、作業台、

カゴ類、波板、包丁、まな板など)

見た目ではなく、微生物に汚染されていないこと

# 一般衛生管理プログラムの実践 3

## ◆害獣・害虫プログラム

・防止策と監視ルールを実践する。

①捕虫器などを活用し進入状況を監視する。

②進入対策を具体的に実践する。

【対策例】 全ての出入口を開放状態にしない。  
工場内に残渣を残さない。

決められたルールを守っていること

# 一般衛生管理プログラムの実践 4

## ◆実践内容の記録

・全ての実践内容を記録する。

- ①清掃管理の記録……………人、時、場所、結果
- ②拭き取り検査の記録……………// // // //
- ③害獣・害虫管理の記録……………// // // //
- ④温度管理の記録……………// // // //

実践内容を第三者に証明できること

# 現場スタッフに求められること

## ◆責任・役割・義務

①決められたルールを守る。

（一人の甘えが全てを駄目にする。）

②気付いたことを報告する。

（疑問・不安・不満・要望は、財産である。）

③他人への思いやりを持つ。

（相手の立場を理解せず勝手な言動をしない。）